



きさらづ

市議会だより

平成15年11月1日

第81号

編集・発行 / 議会広報特別委員会
.0438(23)7111

http://www.city.kisarazu.chiba.jp/gikai/

9月定例会

平成十四年度木更津市歳入歳出決算の 認定についてなど

認定についてなど

18議案を可決

九月市議会定例会は、九月二日から二十五日までの二十四日間の会期で開かれました。今定例会では、平成十四年度木更津市歳入歳出決算の認定について、同一地方出張所管内における教職員の調整手当格差是正に関する意見書の発議案など合計十八議案が審議され、可決・認定・同意されました。

また、十二人の議員が一般質問(個人質問)を行いました。

本会議の経過

初日

九月二日は、まず、今定例会の会期を九月二十五日までの二十四日間と決定した後、例月出納検査の結果に関

する諸報告が行なわれました。次に、市長提出議案十二件(議案第71号、議案第82号)と請願二件及び陳情二件が上程され、提案理由の説明などが行われました。この後、二人の議員

2日目

九月三日は、前日に引き続き、四人の議員による一般質問が行わ

3日目

九月四日は、前日に引き続き、四人の議員による一般質問が行われ

4日目

九月五日は、前日に引き続き、二人の議員

最終日

九月二十五日は、まず、委員会付託案件の審議結果などについて

紙面ガイド

1面	本会議の日程と経過
2面	8月臨時会の内容と委員会のこき
3・4・5面	一般質問と答弁の概要
6面	議案などの内容と議決結果 会議録の公開内容

て、所管委員長に報告を求めた後、質疑・討論・採決が行われました。この結果、各案件とも委員長報告どおり原案認定二件(議案第76号、第82号)、採択一件(陳情第11号)、趣旨採択一件(請願第5号)、継続審査四件(請願第4号、陳情第8号、第15号、第16号)、不採択一件(請願第2号)と決定しました。次に、付託省略議案(議案第71号、第75号

及び議案第77号、第81号)が審議され、いずれも原案どおり可決・同意されました。最後に、専決処分の報告に関する諸報告の後、市長提出の追加議案五件(議案第83号、第87号)、意見書の提出に関する発議案一件(発議案第15号)が上程され、委員会付託を省略し審議した結果、いずれも原案のとおり可決され、九月定例会の全日程を終了しました。

あなたも議会を傍聴してみませんか

次回の定例会は、11月28日(金)から開催される予定です。受付で住所・氏名を記入するだけで簡単に傍聴できます。



なお、11月28日(金)本会議開会前 午前9時40分~10時に

真里谷在住白井麻友さんの

「議場内のヴァイオリン演奏」を予定しております。

(2002年「第56回全日本学生音楽コンクール」高等学校の部全国第1位)

申込方法 往復ハガキ(1枚につき2人まで)に郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号と返信用宛先を記入し、〒292 8501木更津市潮見1-1木更津市議会事務局へ。

応募締め切り 平成15年11月14日(金) 消印有効
傍聴席が64席しかございませんので、多数の場合抽選とさせていただきます。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。0438 23 7111 内線(617~619)

9月定例会の日程

日程	議事の内容
9月 2日(火)	本会議(諸報告 議案等上程 一般質問)
9月 3日(水)	本会議(一般質問)
9月 4日(木)	本会議(一般質問)
9月 5日(金)	本会議(一般質問 議案等の大綱質疑 決算審査特別委員会の設置・議案等付託)
9月 8日(月)	常任委員会(総務企画消防・経済環境)
9月 9日(火)	常任委員会(教育市民福祉・土木都市水道)
9月10日(木) ~12日(金)	決算審査特別委員会
9月25日(木)	本会議(議案等審議 諸報告 追加議案上程・審議 発議案上程・審議)

岩瀬 満議員が逝去



去る七月二十六日、市議会議員「岩瀬満」氏(享年六十六歳・富士見一十四三)が逝去されました。故岩瀬満氏は、昭和四十六年五月の初当選以来、九期、三十二年余の長きにわたり、市政発展のた

めに大きく貢献され、その功績は多大なるものがありました。この間、市議会議長・議会議務委員会委員長・総務常任委員会委員長・東京湾横断道路調査特別委員会委員長など、議会の要職を歴任し、今後、更なる活躍が期待されてきました。ここに、謹んで哀悼の意を表し、心から、ご冥福をお祈りいたします。

八月臨時会

八月二十日(水)に市議会臨時会が会期一日の日程で開会されました。

まず、平成十五年四月二十七日執行の木更津市議会議員一般選挙における議員の欠員補充に伴い新たに当選した議員一名の議席の指定及びこれに伴う現職議員の議席の変更が行われた後、例日出納検査の結果に関する諸報告等が行われました。続いて、常任委員会所属変更について審議・決定した後、新議員一名を常任委員会委員に選任しました。次に、委員会の委員定数の改正に関する発議案二件(発議案第13号・第14号)が上程され、審議の結果、原案のとおり可決された後、委員の選任がそれぞれ行われました。なお、改正後の委員会の委員定数等については、下記の委員会構成名簿のとおりです。最後に、市長提出議案七議案(議案第64号〜議案第70号)が上程され、委員会付託を省略・審議の結果、いずれも原案のとおり可決・承認され、八月臨時会を終了しました。なお、議案の内容は次のとおりです。

議案第64号

下水道高資本費対策借換債の制度を運用し、既往債の借換えを行うことについて、予算措置が必要となり急務を要したため、平成十五年度木更津市公共下水道事業特別会計補正予算を専決処分したので、承認を求めるとするものです。

議案第65号・第66号

いずれも補正予算に関する議案で、一般会計予算と特別会計予算(一會計)に総額六億二千四千万円を追加しようとするものです。議決後の総予算額六百三十九億五千八百九十四万三千円になります。

議案第67号

第三次木更津市行政改革大綱に基づき、木更津市立特別養護老人ホームさつき園の社会福祉法人への移譲を検討するため、特別養護老人ホーム移譲検討委員会を設置するにあたり、関係条文の整備をしようとするものです。

議案第68号

行政機関の保有する個人情報保護に関する法律の制定等に伴い、関係条文の整備をしようとするものです。

議案第69号

普通財産を処分することについて、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会の議決を得ようとするものです。

議案第70号

下水道高料金対策

借換債の制度を運用し、既往債の借換えを行うことについて、予算措置が必要となり急務を要したため、平成十五年木更津市水道事業会計補正予算を専決処分したので、承認を求めようとするものです。

8月8日に行われた平成15年4月27日執行の木更津市議会議員一般選挙における議員の欠員補充の選挙会で、金井珠美議員が当選されました。



議席番号1 金井珠美

住所 請西4-4-27
自宅電話番号 30-1161
生年月日(年齢) 昭和26年3月3日(51)
所属常任委員会 経済環境常任委員会
所属政党 木更津市民ネットワーク
市議会議員当選回数 1回
なお、任期は平成19年4月30日です。

議席配置図

25 後藤	26 貫	27 田	28 上	29 佐久間	30 竹内
12 鈴木	13 平野	14 清水	15 西野	16 住江	17 野田
18 石井	19 大野	20 近藤	21 滝口	22 石井	23 山形
24 佐藤	1 金井	2 武藤	3 橋口	4 高橋	5 大村
6 飯田	7 荒生	8 白坂	9 岡井	10 荻野	11 萩野

演壇

執行部

議長席

執行部

木更津市議会委員会構成名簿

印...委員長 印...副委員長 (平成15年8月20日現在)

委員会の名称	委員の氏名
総務企画消防会 常任委員会 定数8人	平高平貴 井秀一 幸浩樹 白荒西三 坂生上 英直勝和 義美義俊
経済環境会 常任委員会 定数7人	鈴木金滝竹 木井口内 日珠敏和 大近前 村藤田 富富清 良男治
教育市民福祉会 常任委員会 定数8人	荻武飯山 野藤田形 一義喜代子 岡橋石後 田口井藤 壽武彦 彦信勝秀
土木都市水道会 常任委員会 定数7人	住清石佐 江宗量 雄清一夫 野大佐 田野藤 芳俊多 久幸男
議会運営委員会 定数8(7)人	滝橋鈴大 山口木野 敏武日俊 夫信男幸 平飯住前 野田江田 秀喜雄清 樹代次治 義浩幸樹
議会広報会 特別委員会 定数9(8)人	岡武飯荻後 藤田野藤 壽喜一 彦彦子男秀 白高平野 坂橋井野 富英一多 良義男男
基地対策会 特別委員会 定数9(8)人	後金岡滝前 藤井田口田 珠壽敬清 秀美彦夫治 大萩佐 村坂野藤 富英一多 良義男男
業務核都市拠点地区特別委員会 定数9(8)人	三橋平平竹 上口井野内 和武秀秀和 俊信幸樹雄 住荒鈴石 江生木井 雄直日量 次美男夫
合併調査特別委員会 定数9(8)人	近高清野前 藤橋水田田 富宗芳清 男浩一久治 武飯住大 藤田江野 義喜雄俊 彦子次幸
議員定数調査委員会 (任意組織) 定数9(8)人	佐久間井田形 康珠芳誠和 之美久子俊 平岡滝前 野田口田 秀壽敏清 樹彦夫治

()内は、改正前の委員定数である

8月臨時会の議決結果

番号	件名	本会議の結果
議案第64号	専決処分の承認を求めるとすることについて	原案承認 全会一致
議案第65号	平成15年度木更津市一般会計補正予算(第1号)	原案可決 賛成多数
議案第66号	平成15年度木更津市立特別養護老人ホーム特別会計補正予算(第1号)	原案可決 賛成多数
議案第67号	附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 賛成多数
議案第68号	木更津市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第69号	財産(土地)の処分について	原案可決 賛成多数
議案第70号	専決処分の承認を求めるとすることについて	原案承認 全会一致
発議案第13号	木更津市議会議会運営委員会の定数の変更について	原案可決 全会一致
発議案第14号	木更津市議会特別委員会の定数の変更について	原案可決 全会一致

委員会の動き

- 総務企画消防常任委員会
委員(九月八日)
継続案件審査 陳情件
行政視察(十月二十一日〜二十四日)
広島県三原市 行財政改善実施計画について
福岡県北九州市 都市再生浮揚構想の実践について
- 経済環境常任委員会
行政視察(十月二十一日〜二十四日)
長野県松本市 観光行政について(ロケ支援について)
長野県長野市 中心商店街活性化について(平成長野商人塾について)
- 教育市民福祉常任委員会
委員(九月九日)
付託案件審査 陳情一件
継続案件審査 請願件・陳情件
行政視察(十月八日・十日)
宮崎県都城市 地域福祉計画について
鹿児島県鹿屋市 不登校児童生徒支援事業について、小学校の少人数指導支援事業について
- 土木都市水道常任委員会
委員(九月九日)
付託案件審査 請願一件
行政視察(十月八日・十日)
広島県尾道市 港湾整備事業について
- 議会運営委員会
委員(八月十八日)
八月臨時会議事運営について他(八月二十六日)
九月定例会議事運営について
- 基地対策特別委員会
委員(八月二十一日)
基地交付金について他
行政視察(八月二十一日)
木更津基地視察
- 議会広報特別委員会
委員(十月二十日)
市議会より第81号の発行について他
行政視察(十月二十九日・三十日)
兵庫県姫路市 議会広報について
- 業務核都市拠点地区特別委員会
委員(八月二十六日・九月二十四日)
西口再開発ビル・アインズレルの取得について他
合併調査特別委員会
委員(九月十九日)
合併問題と本市を取り巻く状況について
- 決算審査特別委員会
委員(九月十日・十一日)
付託案件審査 議案一件

9月定例会一般質問と答弁の概要

個人質問 12人

9月定例会では、12人の議員が市政に対する一般質問を行い、大綱35点・91項目にわたり市当局の見解や方針などをいただきました。
紙面には、各議員の質問内容と質問議員が選択した大綱1点について、質問と答弁の概要を掲載しました。
また、本会議の全容を記録した会議録は、行政資料室・図書館・公民館などで閲覧することができます。

住ノ江 雄次 議員

環境行政について
余裕教室の有効活用
防犯対策について
学校施設耐震診断計画

防犯対策について

問 本市において、まさかと思うような時間帯・場所での車上荒らしや空き巣、変質者の出現や昼間の通り魔事件などが発生している。そこで、市内の犯罪発生状況はどのような結果となつているのか伺いたい。

答 本市における犯罪の発生状況は、本年一月から六月までの上半期状況を木更津警察署刑法認知件数において見ると、全体で千六百八十二件の犯罪が発生している。内訳としては、強盗などの凶悪犯が八件、暴行傷害などの粗暴犯が三十一件、空き巣などの窃盗犯が千四百二十二件、詐欺などの知能犯が十八件、風俗犯が一件、その他二百二件で、窃盗犯が全体の八十四・五%を占めている。また、窃盗犯千四百二十二件のうち、車上ねらいが三百八十七件、二十六・七%、自動車、自転車、オートバイの窃盗が三百五十七件、二十五・一%、空き巣、忍び込み、その他侵入が三百五十二件、二十一・二%という状況である。

なお、犯罪の傾向としては、窃盗犯が若干減少傾向にあるが、その他の犯罪が増加している結果、犯罪件数全体では増加の傾向にある。

山形 誠子 議員

介護保険の改善と施設整備
学校給食の食材の改善を
いじめと不登校対策
学童保育の改善

介護保険の改善と施設整備

問 特別養護老人ホームの待機者は、平成十四年度三百一十一人であり、要介護三以上の中等度から最重度の人が二百十四人もいる。このようにホームへ入所できない方に対して、市はどのような対策をとっているのか。

答 介護保険制度上の施設サービスについては、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設がある。特に特別養護老人ホームへの入所を希望されている方は、本年七月一日現在で三百八十八名となつており、平成十二年四月に介護保険法が施行されて以来、年々増加の傾向を示している。

また、現在市内には四つの特別養護老人ホームがあり、その定員は二百八床となつているが、本年十一月には五十床の増設が図られることとなっている。本市としても、こうした状況を総合的に踏まえ、平成十五年度からの第二次介護保険事業計画策定に当たっては、保険料への影響も考慮しながら、その整備目標値を二百七十五床から三百七十八床へと大幅に拡大し、事業者の事業展開の環境を整備しながら、入所待機者の解消に努めているところである。

大村 富良 議員

観光の振興について
金田地区(暫定)高速バスターミナルについて
中野畑沢線について
総合型地域スポーツクラブについて

金田地区(暫定)高速バスターミナルについて

問 アクアラインを利用する高速バスターミナルについて、高速バスターミナルは、本市の発展に必要な事業と考えている。



「高架下の市営駐車場」

答 金田地区(暫定)高速バスターミナルの必要性と施設整備の概要について伺いたい。

答 アクアラインの着岸地である金田は、現在新市街地の形成に向けて工事中であり、また、京浜地区への最短距離ということもあって、これまで、将来的には大規模なバスターミナルを設置すべきだということについて

金井 珠美 議員

女性職員の幹部登用について
市民窓口サービス拡大について

女性職員の幹部登用について

問 男女共同参画社会を目指す中で、本市における女性職員の幹部登用についてどのようになっているのか。

答 男女共同参画社会を実現するための男女共同参画社会基本法が平成十一年に制定され、これに基づき、本市の基本的施策を定めた木更津市男女共同参画計画が平成十四年三月に策定されたところである。その中で、市の女性職員の管理・監督職への人材育成、積極的な登用を位置づけている。

これら施策については、今後とも継続的に推進を図る必要があると考えており、勤務評定及び自己申告制度の活用、職員研修、女性職員の職域の拡充を図りつつ、女性、男性を問わず、適材適任であるならば、幹部職員の登用を進めていきたい

と答弁してきたところである。

現在、高速金田停留所を経由する東京行きは二十八便運行されているが、年内には増便または変更を含めると、一日当たり五十三便の運行が予定され、利用する乗降客がさらに多くなることが予想される。既に、高架下の市営駐車場は満車状況であり、駐車場と一体となったバスターミナルの整備が急務であることから整備を計画したところである。

施設整備の概要については、駐車場をあわせ持つた施設、約八千八百平方メートルを、わくわく市場との相乗効果を期待するため、隣接地に設置しようとするものである。

と考えている。

問 女性職員の積極的な幹部登用基準はあるのか。

答 女性職員に特化した幹部登用基準はないが、自己申告制度のさらなる活用や研修等の公募制度の導入により、意欲のある職員を育成するとともに、あわせて勤務評定結果等を踏まえ、女性の幹部登用については今後とも推進していく考えである。

橋口 武信 議員

教育問題について
木更津市の活性化に向けた取り組みについて

教育問題について

問 教育荒廃の要因として、家庭や地域社

会における教育力の低下が問題となってい

る。教育の原点は、家庭や地域社会の中にあると思う。今後は行政機関が率先して家庭や地域社会に対し、子どもへの教育力を高めるための方策を実施する必要があると思うが、いかがか

答 本市としては、家庭や地域社会の教育力を高めることは重要な課題であると認識しており、平成十三年度を家庭教育振興元年として、家庭教育の重要性について改めてアピールをしたところである。具体的には、公民

館等で実施している家庭教育学級に加え、子育て広場の実施や子育てサークルの設立を呼びかけるなど、新たな家庭教育支援策を推進している。また、地域の教育力を高める施策の一環として、学校や自治会を初めとする諸団体が参加をする住民会議を母体に、いきいき子ども地域活動促進事業を全ての中学校区で実施するなど、多くの市民が子育て運動に参加できる事業を推進している。今後とも家庭・地域社会・学校によるトライアングル子育て運動を基本に、教育行政としての責任を果たしていきたいと考えている。

飯田 喜代子 議員

支援費制度発足後の諸課題について
NPO活動推進について

NPOの活動推進について

問 千葉県が現在作成中のパートナーシップマニュアルでも、行政とNPOとの協働を進めることが重要な課題であると指摘している。本市は、行政課題を解決する新しい手段としての協働について、どのように考えて

いるのか

答 多様化・複雑化する社会的・地域課題は、行政だけの力では到底解決できず、ここに市民による自立と連携に基づく新たな協働によるまちづくりの手法が求められ、また、大いなる期待がされる

と考える。このようなことから、今後、協働の考え方を本市の行政課題の解決手法として施策の中心に捉える必要性を感じているところである。

この協働の主体としては、「市民の力を生かし、最小経費で最大のサービスを提供できるまちづくり」の原動力である、NPOなどの市民活動団体を積極的に支援する施策の展開を図っていききたい。

問 NPOとの協働を具体的にどう施策に取り入れるのか

答 協働のルールなどを含め、全体的な指針をイメージしながら、先進的な事例などを踏まえ、NPOなどの市民活動団体との連携をとり、適した仕組みを構築していききたい。

白坂 英義 議員

中央病院の運営について
行政改革について
安心して暮らせる街づくりについて

中央病院の運営について

問 今年七月十五日、君津中央病院が新病院として医療業務を開始してから一か月が過ぎた。懸念事項であった待ち時間が長いという問題点について、どの

程度改善されたのか伺いたい

答 君津中央病院では、待ち時間の短縮をサービスマンでの重点対策の一つとして掲げており、具体的な対策として、受診者の完全予約診療が導入されている。

全診療科目及び他医療機関からの紹介についても、予約による診療及び検査等が基本方針とされたところであり、当該予約時間枠の厳守に

より、効率的な医療の提供と待ち時間の解消に努めているところであると聞いています。

問 予約制度は導入しても、初診の患者もおり、待ち時間はほとんど変わらないと聞きましたが、予約申し込みをインターネットでできるようにしたいかがか

答 君津中央病院においては、診療科目によって細分化されている科があり、受診者の診療科目を選択する際の判断ミスや、外来患者の当日予約との関係等の諸問題があることから、今後の検討課題としていきたいと聞いているところである。

荒生 直美 議員

住民基本台帳ネットワークシステムに関する問題について

住民基本台帳ネットワークシステムに関する問題について

問 住民基本台帳ネットワークシステムを導入するために、住民基本台帳法の改正まで

とことにより、その住民につき、住民たる地位に関する正確な記録を常に整備しておかなければならない」と規定されている。従って、法定受託事務ではなく、自治事務であることと認識しているところである。一方、同法第三十一条の規定により、

を指導する責任があることも認識している。

問 今後も多額の維持費がかかることを承知の上で、住民基本台帳ネットワークシステムを運用していく考えなのか

答 平成十三年度から十五年度については、導入のための

答 地方自治法第十三条の二で、「市町村は、別に法律の定める

国及び県には、市町村

費用は七千四百万円程であったが、平成十六年度以降は、維持管理費として二千五百万円程かかるものと見込んでいる。

これも、国を挙げた電子政府・電子自治体構築のための重要な基盤となるものであり、幅広い行政サービスを提供する上で必要な経費であると認識しているところである。

佐藤 多美男 議員

アインスピルの再生について
地震対策について
クリーンシステム第2期計画
産廃不法投棄、残土埋め立て問題

アインスピルの再生について



「アインビル」

問 アインスピルの再生について、公設民営といった基本方針について、市は、基本的に商業ビルとして存続するかどうか、現在の経済状況のもとで商業ビルとして存続する可能性があるか。

答 アインスピルの再生については、公設民営といった基本方針に基づき、ビルの管理運営の枠組みについて検討を重ねてきた。具体的には、市が取得した後のアインビルについては、商工会議所が筆頭株主である株式会社木更津観光物産に一括貸し、さらに株式会社木更津観光物産が民間デベロッパーである日本総合企画株式会

社に一括賃貸するという管理運営方法について検討してきたところである。

従って、現在本市の置かれている厳しい商圏等を考えた場合、商工会議所、民間、そして、行政が連携・協力しなければ、商業ビルとしての再生は厳しいと判断した中で、このような枠組みに至ったわけである。

問 市役所をアインビルに移転させた場合の経済波及効果について伺いたい。

答 市役所の立て替えが必要な時点で判断すべきと考えており、現在は調査・検討を行っている。

鈴木 日出男 議員

木更津内港の整備について
木更津土地開発公社の土地所有について
アインビルB館について(3階・地下)
朝日町グランパークホテル脇の水路について

木更津内港の整備について

問 木更津内港の整備について、現在の進行状況について伺いたい。

答 内港整備の進行状況については、吾妻公園前の船だまり施設として、埠頭用地、物揚場、防波堤、泊地等

が完成しており、内港中心部にある緑地帯一・六ヘクタール及び埠頭用地約一・一ヘクタールの埋め立てが完成し、本年六月に埋立工事の竣工認可がされるところである。

今後国から緑地とし

ての施設認定を受け、平成十六年度から芝生、休憩施設、駐車場、トイレなどの上物整備を進めていくと聞いている。

問 市民の親しめる港としての新しい発想をもとに、内港の埋め立

てに関し見直すことが必要と思うかがかか。

答 港湾整備については、国の港湾整備政策の一環として行われたポートルネットサンス21調査をもとに、千葉県が国の定めた基本方針に基づいて、平成二一年に木更津港湾計画の原案を作成した。これを千葉県地方港湾審議会に諮問し答申を受け、その後、国の審査を受けて承認された計画に基づいて、整備が進められているところであるのでご理解いただきたい。

平井 秀幸 議員

5か年プランの根本的な見直しの必要性はないのか
行政改革の根本的な見直しの必要性はないのか
少子化や都市環境の変化に対する学校の対応について

5か年プランの根本的な見直しの必要性はないのか

問 五か年プランの残年数は一年六か月余りであるが、現在の対応策で目標人口十三万一千人が達成できるのか。また、現在の対応策でよいのか伺いたい。

答 定住人口増加施策については、現在、人口は十二万二千人台で推移し、ほぼ横ばい

の状況である。長引く経済・雇用状況の低迷により、住宅取得、企業進出等が進まない現状から、目的達成は難しいと考えているところである。

現在の五か年プランについては、長引く景気の低迷、市税収入の落ち込み、経常的経費

の増加等による財政状況の悪化等から、二度にわたり計画の見直しを行ったところであるので、ご理解いただきたい。今後の具体的な施策展開については、現行プランを踏まえつつ、予算編成の中で事業化を図っていきたい。

荻野 一男 議員

行財政改革と意識改革について
幼・少年消防活動の現況について

行財政改革と意識改革について



問 これから本市の発展を図るには、行政職員に対して、多岐にわたる能力の開発機会を与えることが不可欠と考えるが、施策は何か。

答 職員の能力開発について

は、人材育成基本方針に基づき、地方分権の時代にふさわしい自主的・自立的な発想で業務を進めていくために、必要な法務知識の習得や組織マネジメントの研修に力を入れていくところである。また、清和大学との委託研修などを通じ、職員の自己研さんを支援する幅広い内容での研修の充実を図っているところである。

問 主権者市民に対して、行政としてのあり方はどのように考えているのか。

答 主権者である市民と行政の間には、距離がない状態が理想ではないかと思う。行政情報を積極的に公開し、政策の立案過程や結果評価に市民参加を求めるなど、市民本位の行政をつくり、市民の信頼を得ることが大事と考える。

問 交流人口の増加施策について、特に観光行政における見解を伺いたい。

答 交流人口増加施策については、観光行政は、社寺・旧跡などの歴史的・文化的な観光資源を大事にしていきたい。また、新たな観光資源の創出を促し、広く内外にPRして観光客の誘致に努め、観光振興と交流人口の増加に努めていきたい。

議案などの概要

市長提出議案

番号	件名	本会議の結果	
市長提出議案			
議案第71号	平成15年度木更津市一般会計補正予算(第2号)	原案可決	賛成多数
議案第72号	平成15年度木更津市老人保健特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
議案第73号	平成15年度木更津市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
議案第74号	平成15年度木更津市公設地方卸売市場特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
議案第75号	平成15年度木更津市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
議案第76号	平成14年度木更津市歳入歳出決算の認定について	原案認定	賛成多数
議案第77号	木更津市教育委員会委員の任命について	原案同意	全会一致
議案第78号	木更津市公平委員会委員の選任について	原案同意	全会一致
議案第79号	木更津市固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案同意	全会一致
議案第80号	字の区域及び名称の変更について	原案可決	全会一致
議案第81号	平成15年度木更津市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	賛成多数
議案第82号	平成14年度木更津市水道事業決算の認定について	原案認定	賛成多数
議案第83号	平成15年度木更津市一般会計補正予算(第3号)	原案可決	賛成多数
議案第84号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第85号	木更津市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第86号	財産(土地)の取得について	原案可決	賛成多数
議案第87号	財産(建物)の取得について	原案可決	賛成多数
議員発議案			
発議案第15号	同一地方出張所管内における教職員の調整手当格差是正に関する意見書について	原案可決	全会一致
請願・陳情			
請願第2号	乳幼児医療費国庫負担制度の創設を求める国への意見書採択のお願い	不採択	賛成少数
請願第4号	木更津市長須賀下田地区の宅地開発に関する請願書	継続審査	賛成多数
請願第5号	清見台東1・2丁目地区排水整備に関する請願書	趣旨採択	賛成多数
陳情第8号	中華人民共和国に対するODA(政府開発援助)見直しを求める意見書の提出に関する陳情書	継続審査	全会一致
陳情第11号	「同一地方出張所管内における教職員の調整手当格差是正に関する意見書」採択に関する陳情	採択	全会一致
陳情第15号	「保育所運営費の一般財源化」に関する意見書提出の陳情書	継続審査	賛成多数
陳情第16号	幼稚園・保育所の「一元化」、保育所調理室の必置規制撤廃論議に関する意見書提出の陳情書	継続審査	賛成多数

四年度決算について、議会の認定を受けようとするものです。

議案第77号

木更津市教育委員会委員「井原一恵」氏の任期満了に伴い、後任に「清崎光恵」氏を任命しようとするものです。

議案第78号

木更津市公平委員会委員「鹿島彰」氏の任期満了に伴い、同氏を再度選任しようとするものです。

議案第79号

木更津市固定資産評価審査委員会委員「平野芳和」氏の任期満了に伴い、同氏を再度選任しようとするものです。

任しようとするものです。

議案第80号

県営かんがい排水事業飯富曾根地区の施工に伴い、字の区域及び名称の変更をする必要が生じたので、議会の議決を得ようとするものです。

議案第84号

公職選挙法の一部を改正する法律の施行に伴い、期日前投票所投票管理者及び期日前投票所投票立会人の報酬の額について規定しようとするものです。

議案第85号

地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、関係条文の整備をしようとするものです。

中心市街地の活性化を図るため商業中心核施設用地及び施設として土地と建物を取得することについて、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会の議決を得ようとするものです。

議案第86号・第87号

市街地調整区域である長須賀下田地区が、開発が行われず駅周辺の発展の妨げになっていることから、当該区域の開発行為を許可するよう求めるものです。

議員発議案

発議案第15号

陳情第11号が採択されたことに伴い、意見書を千葉県に提出しようとするものです。

請願・陳情

請願第4号

市街地調整区域である長須賀下田地区が、開発が行われず駅周辺の発展の妨げになっていることから、当該区域の開発行為を許可するよう求めるものです。

請願第5号

清見台東1・2丁目地区周辺の地形から、大量の雨水が調整池機能を有する野際公園に集中し決壊した場合、下流域に甚大な被害が発生する恐れがあることから、抜本的な排水整備及び野際公園の環境整備について、陳情者「田村喜代作」

境整備について措置を講ずるよう求めるものです。請願者：「田村喜代作」

陳情第15号

保育所運営費の一般財源化について慎重に検討することを求める意見書を、国に対して提出するよう求めるものです。陳情者：千葉県保育問題協議会会長「田島潤一」

陳情第16号

幼稚園と保育所の一元化等について慎重に検討することを求める意見書を、国に対して提出するよう求めるものです。陳情者：陳情第15号と同じ

一般質問と答弁などをケーブルテレビで放映

内容 / 1回目の質問と答弁(各々15分)、提案理由の説明。
時刻 / 質問当日の午後11時から及び
同夜午前1時30分から(再放送)放映。

市議会ホームページで会議録の公開がスタートしました

9月1日より、インターネットで本会議及び委員会の会議録の検索・閲覧ができるようになりました。ご自宅等のパソコンから、いつでも手軽に市議会の会議の内容をご覧になることができます。ぜひご利用ください。

公開対象会議

本会議：平成9年6月定例会以降 委員会：平成12年4月開催以降

主な機能

キーワード検索、発言者・会議の種類・日付による検索、会議録の閲覧

アクセス方法

木更津市議会ホームページの「会議録の検索と閲覧」からお入りください

URL <http://www.city.kisarazu.chiba.jp/gikai/>

なお、製本版の本会議会議録については、今までどおり、市役所2階行政資料室、最寄りの公民館・図書館で閲覧することができます。平成15年8月及び9月会議録は、12月1日(月)頃から閲覧できるようになる予定です。



会議録の検索と閲覧 トップ画面